

7月17日の日本株の急落について

当社の日本株への強気スタンスは不変

2026年7月17日

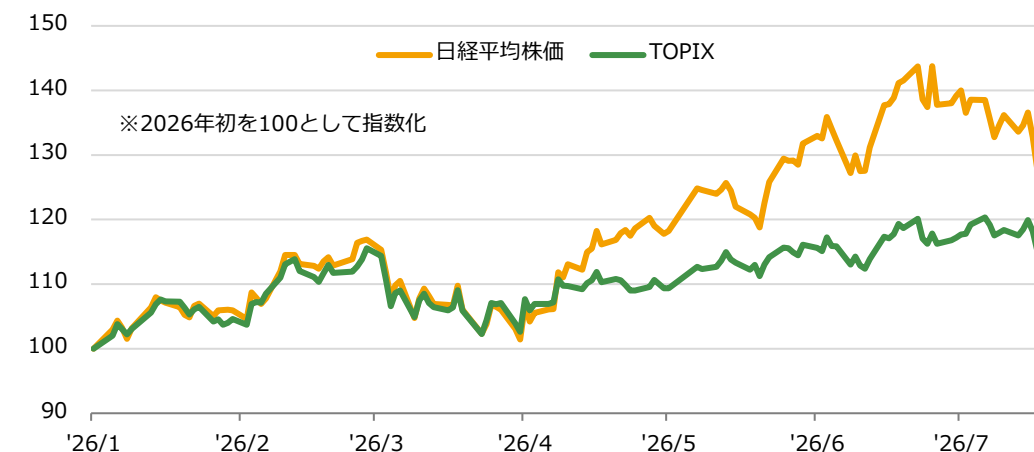
AI・半導体関連を中心に大幅続落

7月17日の日経平均株価は前日比2,694円安（▲4.0%）となり、前日の▲2.8%に続いて大幅に続落しました。今週の下落率は前週末比▲6.4%に達し、6月25日の高値からは▲11.4%の水準となっています（終値ベース）。6月下旬以降、世界的にAI・半導体関連株への売りが続いており、本日の日本株式市場でも同関連銘柄の下落が目立ちました。

AI・半導体関連株は、4月以降の一極集中相場で株価が大幅に上昇しており、テクニカル的な過熱感が強く、利益確定売りに押されやすい状況にあります。加えて、AIインフラ投資の収益化や持続性に対する懸念から、AIテーマに対する慎重な見方も台頭しています。一部にネガティブな材料もみられますが、ファンダメンタルズに対する見方を変えるようなものではなく、AI関連分野の成長性の高さを踏まえると、過度に悲観的になる必要はないと当社は考えています。

一方で、より幅広い日本株式市場の動向を表すTOPIXは、7月6日につけた高値からの下落率が4%程度にとどまっており、日経平均株価が急落する中でも底堅い値動きとなっています。日本株のファンダメンタルズに目を向けると、中東情勢が改善する中で、経済・企業業績ともに堅調さを維持しています。当社が中期的な株価の押し上げ要因と考える日本株式市場の構造変化は着実に進展しており、政府の成長戦略も追い風となります。目先はボラタイルな株価動向が続く可能性がありますが、当社の日本株への強気スタンスは不変です。

7月17日に日本株は急落



※直近値は2026年7月17日

（出所）ブルームバーグ

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認ください。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management